

革製品のお取扱いについて

末永く弊社商品をご愛用頂ける様に、下記に一般的な革製品の取り扱い方法を掲載致しますので、ご参考にして頂けましたら幸いです。

日常的な手入れ方法

■ 水に濡れた場合

雨など水に濡れてしまった時に、乾いたタオルで叩くようにして水気を除き、風通しの良い場所で陰干しします。濡れた革は熱に弱いので、ストーブやヒーターなど高温には絶対に近づけないで下さい。

また乾燥すると変形することが多いので、できるだけ変形しないように形を整えてから乾燥するようにしましょう。

一度中まで濡れてしまった革を乾燥すると、革中の油分が不均一になって、部分的に硬化することがあります。こういう時は革専用のクリームを柔らかい布について輪を描くように軽く擦り込みます。ただし、クリームで染みになることもありますので、必ず革専用のクリームを使い、見えにくい部分で試してから使用してください。革バッグは少し使うと使う人に馴染んでさらに良さが増してくるものです。ただもともと天然のタンパク質からできていますので、使い方やお手入れの仕方が、製品の寿命に大きく関わってきますので、十分に配慮してください。

■ 日常的な手入れ方法・汚れ落とし

普段は柔らかい布でから拭きしたり、ブラッシングしてホコリをはらう程度で十分です。手垢や汗などで汚れがひどくなってきたら、革専用のクリーナーを布につけ、軽く拭くようにしましょう。この場合も見えない部分で試してから使用するようにしてください。

保管の方法

靴同様、最も気にかかるのがカビです。長く保管するときはカビの栄養分になってしまう汚れやホコリをできるだけ除去することが肝要です。

汗やアカは湿ったタオルで、こちらが付着していそうな部分を拭くのも1つの方法です。天気の良い日に陰干して水分を少なくしてから保存するのも大切です。ナフタリンの防虫剤は、直接触れると変色したり、接着部が剥がれたりすることがありますので、使用しないほうが良いでしょう。

lapu-lapu オンラインストア



<http://www.trion-net.co.jp/lapu-lapu>

TRION オンラインストア



<http://www.trion-net.co.jp/trion>